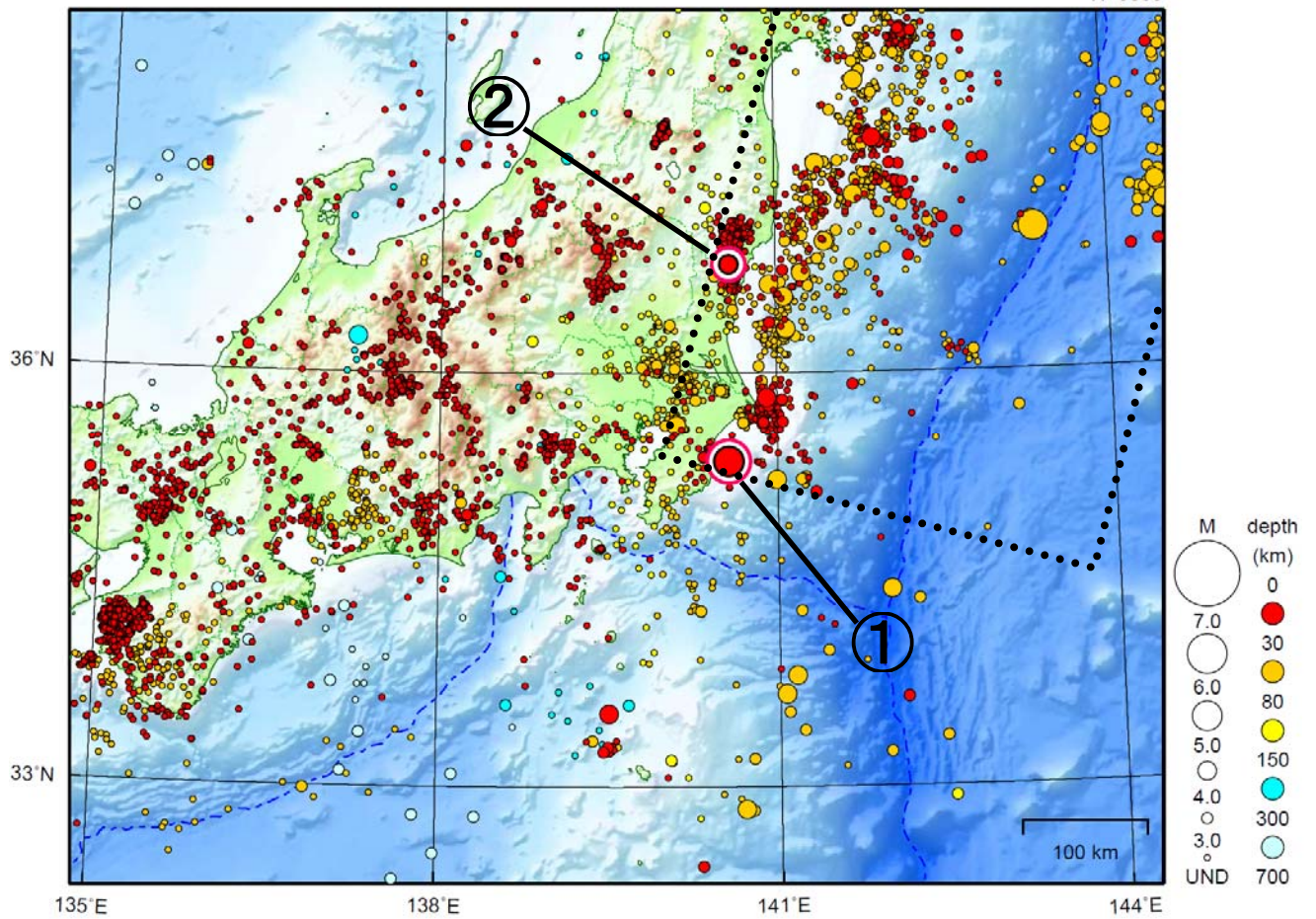


関東・中部地方

2014/01/01 00:00 ~ 2014/01/31 24:00

N=5336



※ 点線は「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を表す

地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

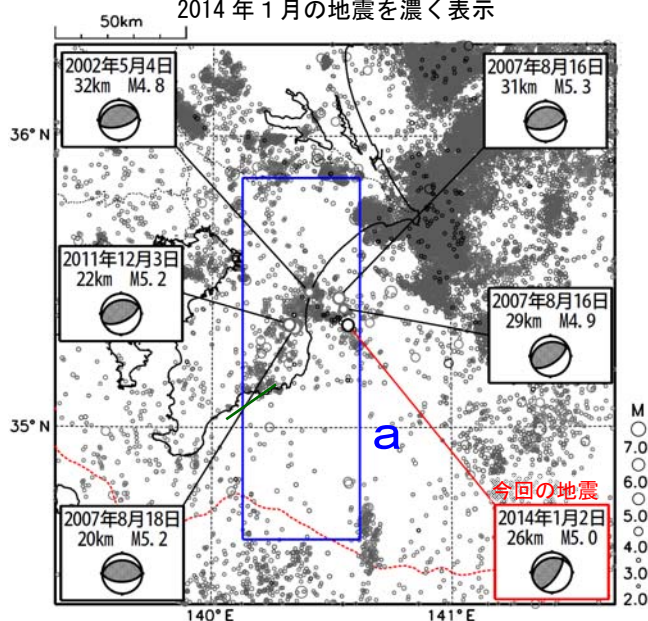
- ① 1 月 2 日に千葉県東方沖で M5.0 の地震（最大震度 3）が発生した。
- ② 1 月 9 日に茨城県北部で M4.6 の地震（最大震度 4）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

1月2日 千葉県東方沖の地震

震央分布図※

(1997年10月1日～2014年1月31日、
深さ0～60km、 $M \geq 2.0$)
2014年1月の地震を濃く表示



2014年1月2日22時11分に千葉県東方沖の深さ26kmでM5.0の地震(最大震度3)が発生した。この地震は、発震機構が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

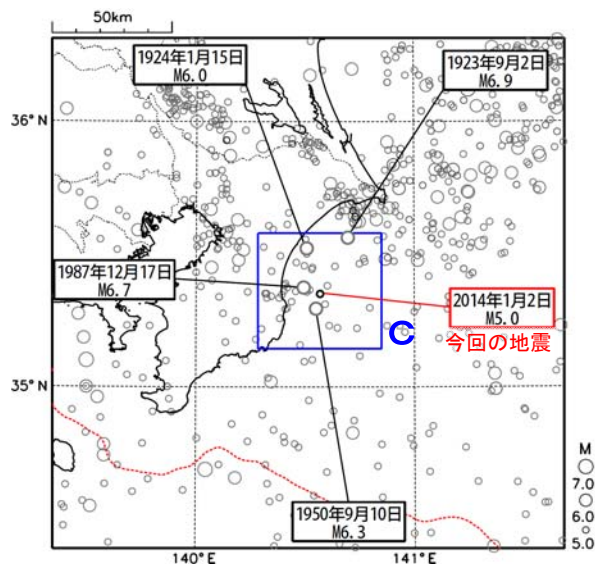
今回の地震の震源付近(領域b)では、今期間、震度1以上を観測した地震が今回の地震を含めて10回発生した。

領域bでは、今回の地震活動に同期してプレート境界でゆっくりすべりが発生しており(国土地理院、防災科学技術研究所による)、過去にも1996年、2002年、2007年、2011年に、ゆっくりすべりとまとまった地震活動が同期して発生した。

1923年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M6.0以上の地震が4回発生しており、そのうち、1987年12月17日に発生した千葉県東方沖の地震(M6.7)では、死者2人、負傷者161人、住家全壊16棟、住家一部破損7万余棟などの被害が生じた(「理科年表」による)。

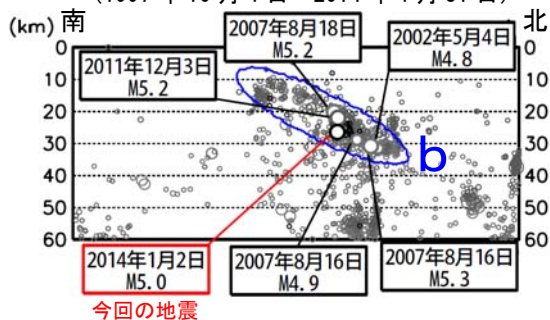
震央分布図

(1923年1月1日～2014年1月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 5.0$)

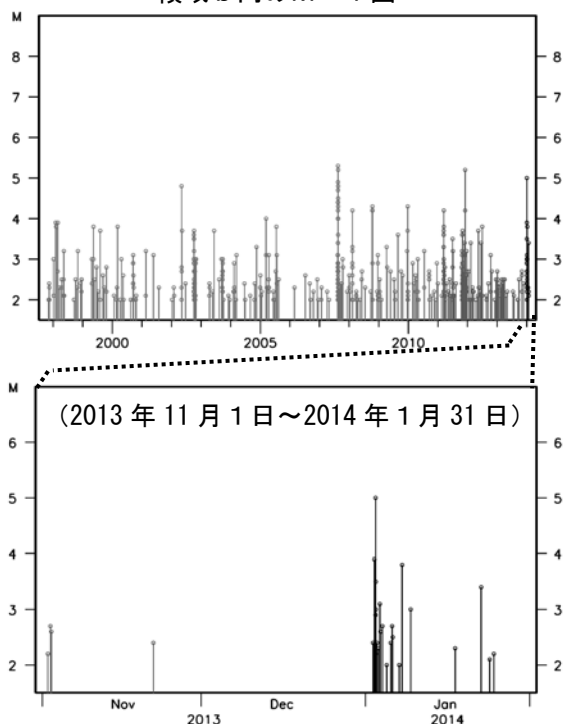


領域a内の断面図(南北投影)※

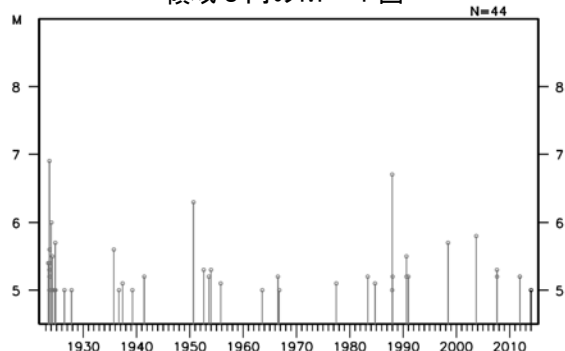
(1997年10月1日～2014年1月31日)



領域b内のM-T図※



領域c内のM-T図



※ 2011年3月13日～5月30日に未処理のデータがある。

千葉県東方沖の過去の地震活動

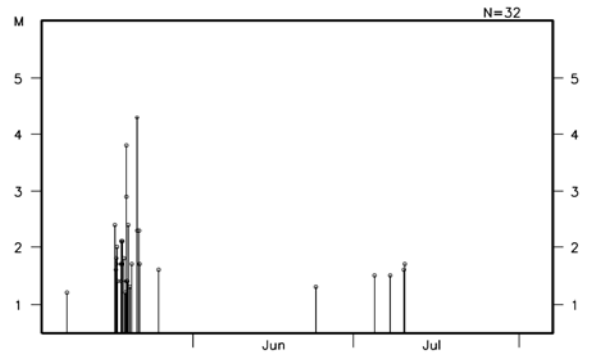
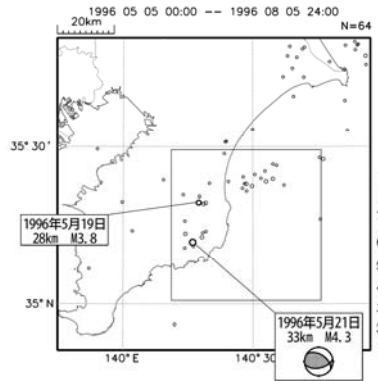
(各活動の3ヶ月間の推移)

震央分布図(深さ0~40km, M $\geq$ 1.0)

矩形内のM-T図

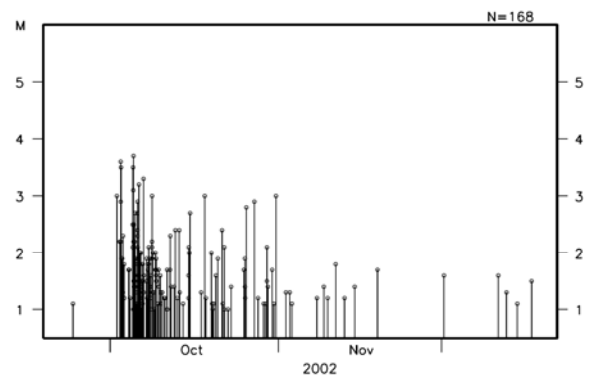
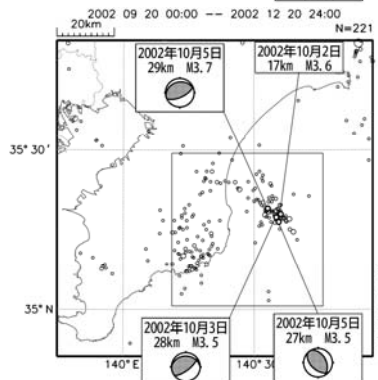
1996 年

1996年	5月	6月	7月	合計
震度1	0	0	0	0
震度2	3	0	0	3
震度3	0	0	0	0
震度4	0	0	0	0
震度5弱	0	0	0	0
震度5強	0	0	0	0
合計	3	0	0	3



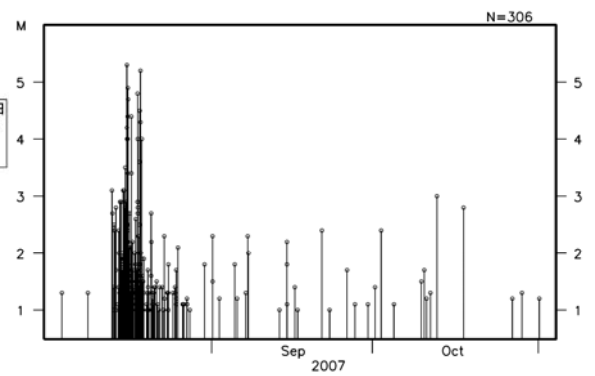
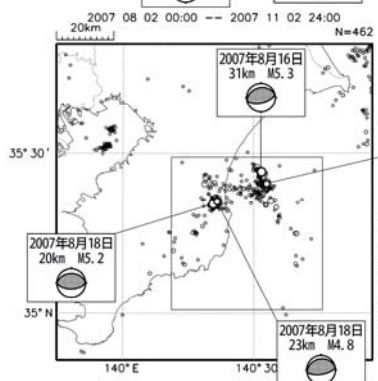
2002 年

2002年	10月	11月	12月	合計
震度1	10	0	0	10
震度2	3	1	0	4
震度3	0	0	0	0
震度4	0	0	0	0
震度5弱	0	0	0	0
震度5強	0	0	0	0
合計	13	1	0	14



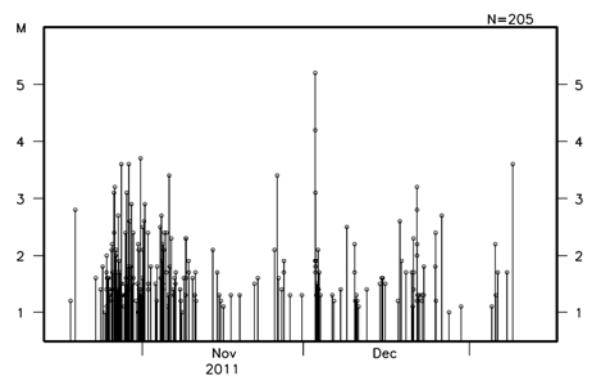
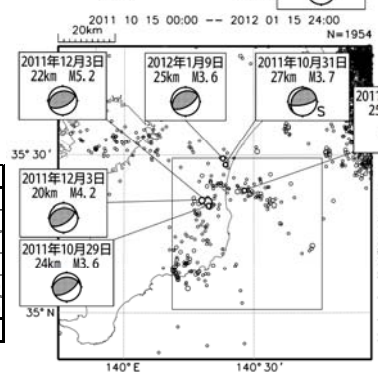
2007 年

2007年	8月	9月	10月	合計
震度1	12	3	2	17
震度2	8	0	1	9
震度3	7	0	0	7
震度4	3	0	0	3
震度5弱	1	0	0	1
震度5強	0	0	0	0
合計	31	3	3	37



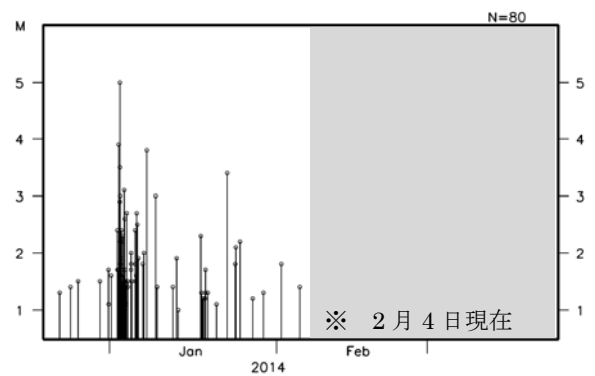
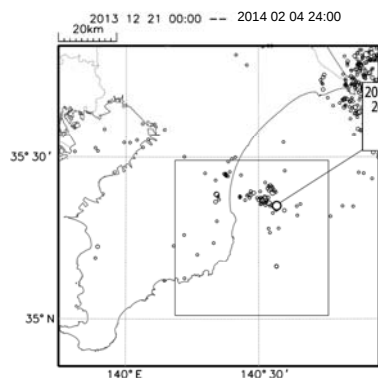
2011 年

2011年	10月	11月	12月	1月	合計
震度1	5	3	5	4	17
震度2	4	3	2	0	9
震度3	0	0	1	1	2
震度4	0	0	1	0	1
震度5弱	0	0	0	0	0
震度5強	0	0	0	0	0
合計	9	6	9	5	29



2014 年

2014年	1月	合計
震度1	6	6
震度2	2	2
震度3	2	2
震度4	0	0
震度5弱	0	0
震度5強	0	0
合計	10	10



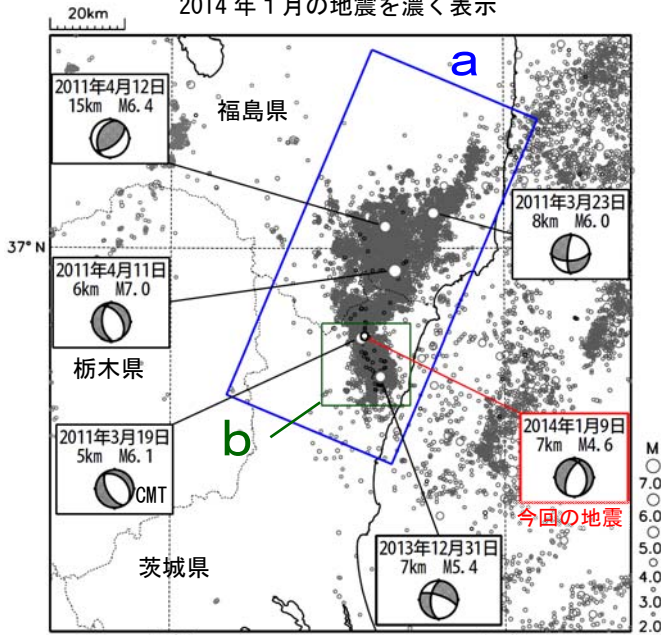
※ 2月4日現在

※ 2月4日現在

1月9日 茨城県北部の地震

震央分布図※

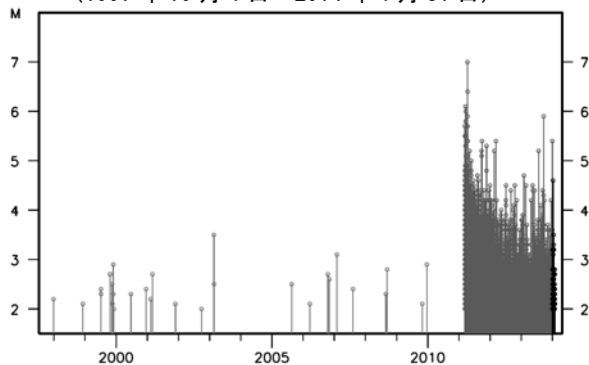
(1997年10月1日～2014年1月31日、
深さ0～30km、 $M \geq 2.0$)
2014年1月の地震を濃く表示



領域a内の $M6.0$ 以上の地震と今回の地震及び2013年12月31日の地震に吹き出しをつけた。

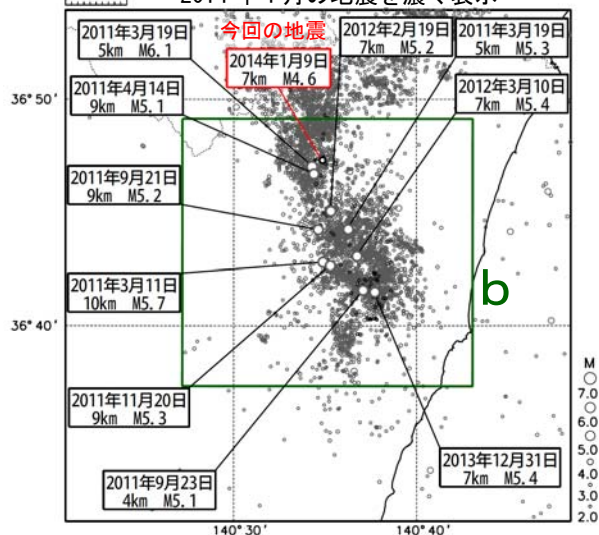
領域a内のM-T図※

(1997年10月1日～2014年1月31日)



震央分布図※

(2011年3月1日～2014年1月31日、深さ0～30km、 $M \geq 2.0$)
2014年1月の地震を濃く表示



※ 2011年3月13日～5月30日に未処理のデータがある。

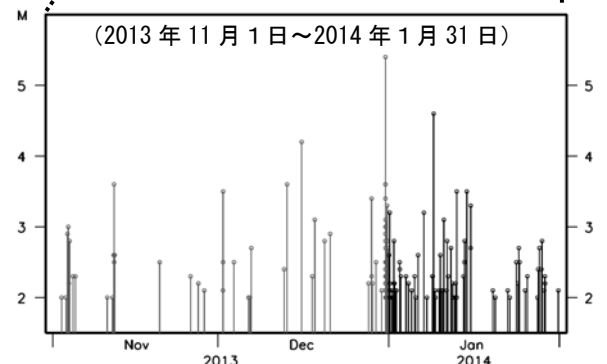
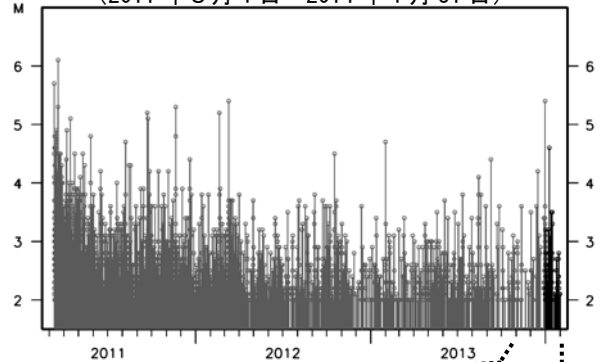
2014年1月9日03時57分に茨城県北部の深さ7kmで $M4.6$ の地震(最大震度4)が発生した。この地震は地殻内で発生した。この地震の発震機構は東西方向に張力軸を持つ正断層型である。

今回の地震の震源付近(領域b)では、この領域内の南部で、2013年12月31日に $M5.4$ の地震(最大震度5弱)が発生している。

福島県浜通りから茨城県北部にかけての地殻内(領域a)では、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の発生後、地震活動が活発化した。領域bでは、東北地方太平洋沖地震の発生以降、 $M4.0$ 以上の地震がしばしば発生しており、2011年3月19日には、 $M6.1$ の地震(最大震度5強)が発生している。

領域b内のM-T図※

(2011年3月1日～2014年1月31日)



領域b内の時空間分布図(南北投影)

(2013年11月1日～2014年1月31日)

